

# かわさきチャレンジ3Rニュース

「川崎市一般廃棄物処理基本計画」に基づく市の取組や、ごみ減量・リサイクル等に役立つ情報を紹介します。

キレイクン



第11号

平成21年8月発行

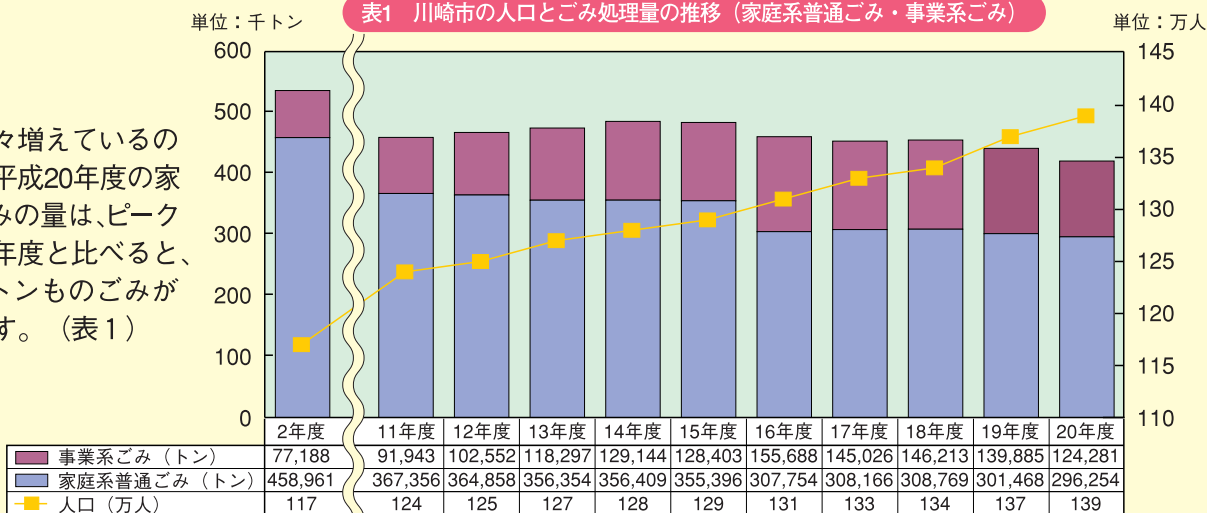


## 川崎市のごみ処理の状況はどうなっているの？

市のごみ排出量が最も多かった平成2年度と比較して、最近10年間のごみ処理の状況は、下表のとおりとなっています。

人口が年々増えているのに対して、平成20年度の家庭系普通ごみの量は、ピーク時の平成2年度と比べると、約16万3千トンものごみが減っています。（表1）

表1 川崎市の人口とごみ処理量の推移（家庭系普通ごみ・事業系ごみ）



資源集団回収は、資源化量全体の中で占める割合が最も多く、ごみの減量・リサイクルを進めるうえで、有効であることが分かります。（表2）

表2 資源化量と資源化率の推移

